# サステナビリティ

フエニックス・コンタクトの責任

PHOENIX CONTACT
INSPIRING INNOVATIONS

# 自発的な責任

フエニックス・コンタクトでは、持続可能な社会を実現するために、日々努力を重ねています。資源を守り、環境を保護する必要性は、新製品の開発時、製造時、経済性との関連で考慮されています。
フエニックス・コンタクトは、約100年にわたり市場で活躍しており、世界中でグローバルプレイヤーとしての地位を確立しています。独立性、安定性、持続可能性、そしてお互いを尊重し合う文化が、このファミリービジネスを特徴づけています。フエニックス・コンタクトは、よりスマートな世界への道を歩むお客様の重要なパートナーです。

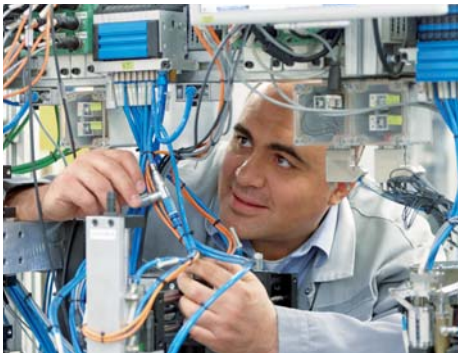
経済、エコロジー、社会問題の調和が、フエニックス･コンタクトの持続可能な経営と企業責任の枠組みを形成しています。ファミリービジネスとして、私たちが作り上げたものを次世代に残し、お客様のために製品やソリューションを開発し続けることは、私たちにとって重要なことなのです。

サステナビリティと気候変動は、時代のグローバルな課題です。私たちはイノベーションと技術的な解決策で、その役割を果たしたいと思っています。弊社の社員は、より良い未来の積極的な形成に意欲を燃やしています。

Frank Stührenberg, CEO

# 経済性・両立性・公平性の推進 - 3つの側面の調和

経済、環境、社会的責任の3つを調和させることは、グループの価値観とフエニックス・コンタクトの企業文化の中核です。経済的な行動とは、資源を効率的に使用し、コストを削減することです。環境とは地球環境との調和を図り、過去と現在の創造物を未来の世代に残すことです。社会的責任を自覚し、社会のニーズを尊重することは、自由な社会における公正さを促進し、平穏な生活と労働環境を確保することにつながります。



## 経済性

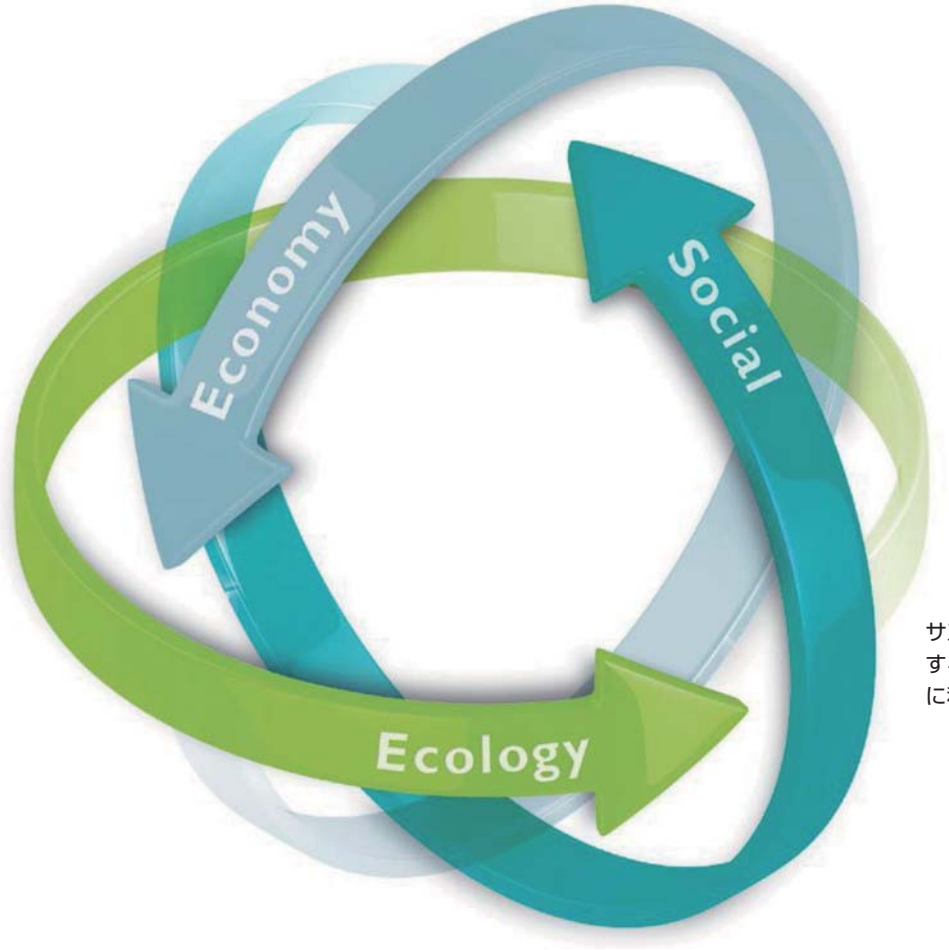
フエニックス･コンタクトは、高い技術力と革新力により、エネルギーを効率的に使用し、時間とスペースを節約し、新しいプロセスや材料を使用できるような新製品を継続的に開発しています。ユーザーはコストを削減し最新のソリューションを利用することができます。

## 環境

資源の効率的な利用は、常に企業責任の中心となっています。フエニックス･コンタクト環境保護と責任ある製造は、相容れない目標ではなく、二重のインセンティブを意味します。

## 社会的責任

フエニックス･コンタクトは、社員とその家族、施設、地域に対して責任を持っています。これは世界規模でも同様です。すべての従業員が、一人ひとりを尊重する企業文化に歓迎されていると考えています。




サステナビリティの3つの側面が調和するとき、企業、環境、社会のすべてに利益がもたらされます。

# 将来のグローバルな課題に対応する革新的な製品とソリューション

21世紀の地球規模の大きな課題は、人口増加と気候保護です。このような背景から、2015年に国連加盟国は共同で17のゴール「持続可能な開発目標（SDG）」を策定しました。
フエニックス・コンタクトは、電化、ネットワーク化、自動化というトピックスのもと、持続可能な開発にさらに力を注いでいます。「オール電化社会」のビジョンは、製品、技術、ソリューションのポートフォリオのあらゆる面に反映されています。
フエニックス・コンタクトは、デジタル化・電化された未来を受容するため、お客様や社会に活力を与えています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 発電

風力タービン発電機、ソーラーパーク、ルーフトップシステム向けのコンポーネントとソリューション。（オンショアおよびオフショアの厳しい環境条件下も含む）

## 電力送配電

安定した電力網のための部品とソリューション。遠隔操作システム、制御システム、テストシステム、電源、高速で信頼性あるデータ転送・処理用コンポーネント。

## E-mobility

標準規格に準拠したAC/DC充電コネクタ、急速充電システム、充電ステーション用インフラ。課金プロバイダーやビル・エネルギー管理システムとの接続。

# Empowering the All Electric Society

## スマートビルディング

効率的な運用と高い快適性を実現する、IoTを活用したビル管理システム。ビルのプランニング、システムインテグレーション、電気設備やデバイスの接続、プロセスデジタル化、従来技術の接続、収集データのインテリジェント活用など。

## スマートシティ

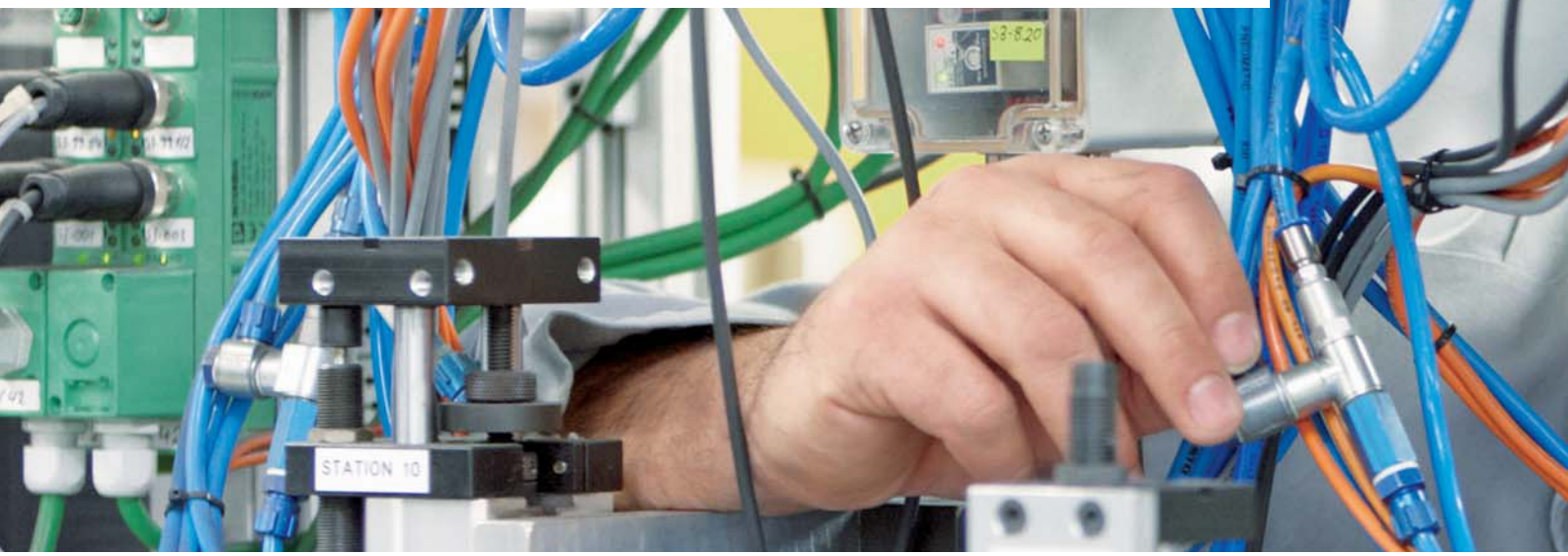
スマートな街路照明やWLANを利用した町や都市の中心部の照明から交通管理まで、明日のスマートシティのためのソリューション。
道路や水路を安全に利用するための自動化ソリューション。

## スマートインダストリー

プロセス産業、機械製造、システム製造のためのオートメーション技術。生産工場の近代化、診断とモニタリングのためのオープンな制御プラットフォーム、制御盤製造におけるプロセスの最適化。

# エコロジー
# - 省資源、エネルギー効率

フエニックス･コンタクトは、自らの意欲と信念のもと、資源を惜しみなく、慎重に使うことを実践してきました。機械づくりでは例えば、圧縮空気の経済的な利用や、環境負荷の低減につながる鉛フリー生産、有価物のリサイクルなどは、従業員一人ひとりの責任として捉えています。
また、生産活動だけでなく、運転技術、サービス、メンテナンスのすべての領域で、継続的な改善が行われています。



### 雨水の利活用
1994年から雨水を回収し、トイレを洗浄するための処理水として使用しています。

### 太陽光発電の利活用
2009年から、生産ホールの平屋根に太陽光発電パネルを設置し、補助電力として発電しています。

### 地熱の利活用
2008年から、地熱を建物の暖房や冷房に利用しています。

## 熱電併給プラントでのエネルギー生成

3基の熱電併給設備の導入により、生産面積が倍増したにもかかわらず、2008年以降、CO2排出量は38%削減されました。

## 省エネ型照明

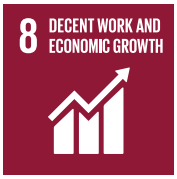
2010年から、すべての駐車場と建物の照明に、エネルギー効率の高いLED照明を導入しています。

## E-mobilityの活用

保有する車両を一部電気自動車に切り替えました。また、経営陣は電気自動車を選択することができます。社内を走行する車両は主に電気自動車です。

# 社会的責任 - 世代を超えて価値を創造する

フエニックス・コンタクトの株主と役員は、安定した雇用を創出することで社会的責任を果たしています。これは、堅実な自給自足の成長と工場の門外不出の社会との関わりを可能にするために不可欠なものです。
若者の育成、生涯学習への取り組み、人権や適切な労働条件に関する国連グローバル・コンパクトの世界的な認知度向上、そして
家庭と両立する働き方は、従業員にもメリットがあります。



### 総合的な教育・研修

11の専門職業訓練、社内教育プログラム、社内教育センター、学校・大学・教育機関との連携。

### 最新鋭のワークステーション

オフィスや生産施設での最大限の日照、背に優しい座席、騒音防止、冷却天井、さらに個別制御のためのルームオートメーション。

### 家族にやさしい労働環境

フレックスタイム制、ホームオフィス、モバイルワークなど、育児や介護、プライベートと仕事の両立を支援する制度が充実しています。

### 健康管理

事務職のための腰痛トレーニング、シフト勤務者のための睡眠研修、工場内のマッサージやヨガ研修、設備やコースを備えた社内トレーニングセンター。

### 慈善活動への取り組み

贈答品の代わりの寄付、地元や地域の社会センターへの協賛（職務を通じて）、保育所、学校、社会施設、団体への寄付。

### 文化･スポーツの振興

地域のスポーツクラブ、自治体、その他のクラブ、文化施設、高等文化、青少年文化、祭り、博物館、展示会などの後援。

## 世界中のお客様やパートナーとのオープンなコミュニケーション

フエニックス・コンタクトは、ドイツに本社を置くグローバルマーケットリーダーです。
電気工学、電子工学、オートメーションの分野で、未来志向のコンポーネント、システム、ソリューションを製造しています。グローバルネットワーク世界100カ国、20,300人以上の従業員を擁する弊社は、お客様との密接な関係を維持し、それが共通の成功に不可欠であると信じています。
革新的な製品を幅広く取り揃えているため、お客様はさまざまな用途や産業で最新技術を容易に導入することができます。私たちは、エネルギー、インフラ、プロセス、ファクトリーオートメーションの分野の開発に注力しています。

phoenixcontact.com

PHOENIX CONTACT
INSPIRING INNOVATIONS

1514326 Printed in Japan © PHOENIX CONTACT 2023